

2006, ターボ機械協会 第20回フレッシュマン・サマーセミナー

- 主催：ターボ機械協会
- 協賛予定：(社) 日本機械学会関西支部、(社) 火力原子力発電技術協会、(社) 腐食防食協会、(社) 空気調和・衛生工学会、(社) 電気学会、(社) 日本フルードパワーシステム学会、(社) 日本船舶海洋工学会、(社) 化学工学会、(社) 日本ガスタービン学会、(社) 日本航空宇宙学会
- 日時：2006年8月24日(木)、25日(金)
- 会場：大阪大学豊中キャンパス、シグマホール、大阪府豊中市待兼山町1-3(大阪伊丹空港から20分、JR新大阪駅から40分)。駐車場はありませんので自動車でのご来場はご遠慮下さい。豊中キャンパスへの地図は<http://www.osaka-u.ac.jp/jp/accessmap.html>、キャンパス内の地図は<http://www.osaka-u.ac.jp/jp/about/map/toyonaka.html>に掲載されておりますのでご参照下さい。
- 参加費：会員 35,000円、非会員 50,000円。資料代(テキスト)を含む。
- 申込方法：E-mailまたはFaxで、(1)参加者名、(2)連絡先住所・電話番号、(3)社名・所属、(4)会員、非会員の別を明記の上、お申し込み下さい。
- 参加費は事前に、現金書留または銀行振込にてお支払い下さい。当日、現金の受付は致しません。
振込銀行 みずほ銀行駒込支店 普通預金 932599 ターボ機械協会
- 申込先：〒113-8610 東京都文京区本駒込6-3-26 日本工業出版ビル、ターボ機械協会フレッシュマン・サマーセミナー受付係 Tel: 03-3944-8002、Fax: 03-3944-6826、E-mail: turbo-so@pop01.odn.ne.jp
- *ターボ機械協会継続教育制度が開始され、各講習会・セミナーに参加されるとポイントが付加されます。
「本セミナーのターボ機械協会 CPD ポイントは中級 12 ポイントです。」

— プログラム —

<8月24日(木)>

題目および時間	内容	講師
セミナーの説明 10:00~10:10	2日間のセミナーの要領を説明	
ターボ機械の基礎 10:10~11:40	流体力学の基礎的な事項と、そのターボ機械内部流れへの応用について述べる。続いて性能、損失、相似則などについて、機械内部の流れと関連づけて解説する。	松井 純 (横浜国立大学助教授)
ポンプの設計 12:40~14:10	遠心・斜流ポンプの構造と特徴について分かり易く解説する。また、設計の基本となる羽根車等の水力設計法、性能調整法等についても説明する。	前田 学 (三菱重工業㈱)
滑り軸受の原理及び設計・選定と損傷事例 14:20~15:50	滑り軸受の基礎原理の説明を基に、軸受の種類とその特徴を材料・構造面から述べ、さらに代表的な損傷事例を取り上げ、要因・対策を説明する。	山田 豊 (大同メタル工業㈱)
電動機及びそのトラブル事例 16:00~17:30	ターボ機械を駆動する電動機の原理および最近の動向について学び、これらを基礎として、実際の事故例を参考にしながらトラブルの未然防止について考える。	石川 芳博 (東芝三菱電機産業システム㈱)
懇談 17:40~	Q&A 及び懇談	全講師

<8月25日(金)>

題目および時間	内容	講師
機械材料の腐食損傷とその対策 9:00~10:30	機械機器では、構成材料のすきま腐食や応力腐食割れなどの腐食トラブルが後を立たない。これら腐食事例を交えながら、金属腐食の考え方を述べ、その対策を概説する。	中山 武典 (㈱神戸製鋼所)
現場で経験したポンプの振動と騒音 10:40~12:10	現場で経験したポンプの振動と騒音の事例を元に要因系統的に整理し、その発生の機構と対策について紹介する。	半田 康雄 (㈱西島製作所)
施設見学(なにわ大放水路 住之江抽水所) 13:50~16:50 (17:00 住之江公園駅前にて解散)	大小のターボ機械が数多く使用されているポンプ場を見る事で、ターボ機械の重要性が実感できます。天気がよければ、放水路も見学させて頂く予定です。	住之江抽水所所員、およびターボ機械協会関西地区委員